

令和3年度認定こども園諸富北幼稚園学校関係者評価委員会報告書

認定こども園 諸富北幼稚園
園長 熊丸多美江

この報告書は毎年度末に、6名の学校評価委員様をお願いして評価をお願いしているところであります。この評価は、本園の運営や保育活動の現状を考えていく上で評価や御意見が今後の園運営に大変参考となり感謝しております。また評価委員様から園に対しての様々なお気づきの点も、いただいておりますので合わせてお読みください。

令和3年度 認定こども園諸富北幼稚園 学校関係者評価委員会報告書(集計)

公開保育 園内行事等 運営・経営 等 認定こども園 諸富北幼稚園 評価委員6名

A:はい B:大体あてはまる C:あまり当てはまらない D:いいえ

評価項目	番 号	評 価 内 容	評 価			
			A	B	C	D
幼稚園経営全体について	1	幼稚園の教育方針や情報をわかりやすく伝えているか	6	0	0	0
	2	教職員は協力し合って園児の指導にあたっているか	5	1	0	0
	3	教職員は電話や来園者などに対し誠実な対応をしているか	6	0	0	0
	4	幼稚園の環境は園児が安全・快適な生活をするのに適しているのか	5	1	0	0
	5	幼稚園は特色ある教育活動の実践に努力しているか	6	0	0	0
	6	新型コロナウイルスへの対策は取られていたか	4	1	1	0
保育の様子について	7	園児は意欲的な遊びや活動に参加しているか	6	0	0	0
	8	教職員は園児との対話を大切にしわかりやすい保育をするよう心がけているか	6	0	0	0
	9	幼稚園は生命を尊重する心や社会性のルールを守る指導をしているか	6	0	0	0
	10	指導を要する園児に対し配慮がされているか	6	0	0	0
	11	教職員は園児の規範となる行動言動を行っているのか	6	0	0	0
	12	コロナウイルスから園児を守るための指導は行われているか	4	1	1	0
保護者地域との連携	13	教職員は地域、保護者と連携をして子どもを教育しているか	5	1	0	0
	14	教職員は保護者からの相談等に誠実に対応しているのか	5	1	0	0
	15	地域の人や保護者は親しみやすい幼稚園と感じているか	6	0	0	0
	16	幼稚園は地域の人材、施設、自然等を教育活動に活用しているか	6	0	0	0
	17	子どもの安全指導について地域や保護者の協力を得ているか	5	1	0	0
	18	保護者は幼稚園の行事や教育活動に積極的に参加しているか	4	2	0	0
	19	行事等の参加では保護者へのコロナ対策がなされていたか	5	0	1	0
総 括	20	幼稚園の学校評価は適切に行われているか	6	0	0	0
総 計			108	9	3	0

(総計はABCD各120人中)

コロナ禍について

- コロナ禍で沢山の制限があると思いますが、コロナ禍でもどうしたら子供たちにとっていいか先生方が一生懸命に考えて、一つ一つの園行事が丁寧に行われている。
- コロナ禍大変だったと思います。もう少し具体的な情報（クラス名）等があれば仕事をしている保護者は職場等への連絡もあるため助かります。
- コロナ対策に関しましてはCを付けました。蔓延防止重点策等ある中保護者の参観など、活動の意図は重々承知の上なのですが、なぜあえて開催するのか疑問に思います。
どんな対策を取られての上なのか事前に通達するなどの手立てが必要と思います。
(同じ教育現場で働く者としてこの状況での先生方のご努力は目に浮かびます)

環境、保育について

- 楽しい遊具にクローバー山、外遊びが大好きな子供たちにとって最高のものばかりが用意され朝は園庭が清掃され、
滑り台等濡れている遊具は、拭いてあったりと子供たちへの思いやりが伝わってくる。
- 園行事のたびに、駐車場等細かいところまで計画されており丁寧に教えていただけるので安心できる。
- 四季折々その季節に合ったライゲンや園行事が行われ行事の意味や由来など教えていただき子供たちもしっかり覚えてきます。

特別支援を必要としている子供への取り組みについて

- 我が子には発達障害があり、いわゆる「特別な配慮が必要なこども」ですが、園長先生をはじめ先生方はとても丁寧に子供にかかわってくださいます。
また、外部講師を招いての専門的な勉強会も熱心にされていることから、この特性に合わせた細かな配慮を担当の先生だけでなく、園全体でしていることを親としてしっかりと感じ、とてもありがたく思っております。
インクルーシブ教育の観点からその取り組みに積極的で熱心な園であると評価します。

○ご要望

門扉は毎回閉まってはいますが大人であればいつでもだれでも開けられるのが心配です。

そこで正門だけでも登園時間以外は完全にロックして用があるかたはインターホンで中に入れてもらう設備があれば安心かなと思います。

○ 園よりのコメント

- ※ 今回は、コロナ禍でもあり行事の在り方や、感染対策に対しては様々のご意見をいただきました。
一つ一つの行事に、コロナ対策を必ず考えその時期々々でやり方も変えていきましたが、なぜこの時期に行事を実施するのか？という厳しいご意見もいただきました。
園庭での行事、室内での行事、共に体温チェック、手の消毒、マスクのお願いはもちろん、その行事のたびに参加する保護者の人数の制限、日数を増やして一日の参加人数を少なくする、オゾン発生器 を活用、等等精一杯の工夫をし職員間で協議をして臨みました。
あとは、行事を中止するかしないかだけのことだったと思います。

結果として 園は、中止を選びませんでした。

小学生以降の年齢の子どもたちとは違った成長段階ですので、同じようにはいかないことも多々あり、そこは理解していただけるとありがたいなと思っております。

- ※ 防犯の観点から安全については、インターホンやカメラの設置等、及び職員の訓練等しております。
しかし近頃の社会状況から見ても、今後はもっと厳しい設備が必要になるかと思いを検討しております。

※ 子どもの保育教育に関しましては、おおむね良い評価をいただいたのではないかと考えております。

特に園庭の環境、日々の保育教育に対する取り組み、職員のキャリアアップを図った取組等、子どもたちに対する取り組みを評価していただいたことは大変ありがたく、今後の保育教育に対し、大変励みとなりました。

皆様の想いに今後も答えていくよう、強く思いました。

ありがとうございました。

諸富北幼稚園教育課程の編成と実施に関する評価（全教職員用）

令和3年度

評価基準 A=十分されている/そう思う:4点 B=だいたいされている/ほぼそう思う:3点
C=あまりされていない/あまりそう思わない:2点 D=されていない/そうは思わない:1点

評価項目	観点	具体的目標	回答数	満点	A	B	C	D	合計点	評価点
教育目標の設定	実態把握・目標の内容	教育目標に基づき各年齢の「目指す子ども像」を明らかにし、保育内容を検討している。	12	48	5	7			41	85.4
教育目標達成の具現化	目指す子ども像への方策	月案(時期の指導計画)に「目指す子ども像」から見た配慮点を明記している。	12	48	3	8	1		38	79.2
発達の姿の把握	教育課程編成の方針	教育課程が自園の「子どもの発達の姿」に基づいて編成されている。	12	48	6	6			42	87.5
ねらい内容の組織	ねらい、内容の組織の妥当性	期のねらいに基づいて、その時期に幼児に経験してほしいことが検討された教育課程となっている。	12	48	4	8			40	83.3
特色ある教育課程	発達に必要な経験行事との関連	園の特色が、幼児の実態を踏まえたものになっている。	12	48	7	5			43	89.6
		教育課程の「内容」や「行事」が、園の特色を反映したのものになっている。	12	48	5	7			41	85.4
教育課程の評価	保育を踏まえた教育過程の評価	期ごとに、教育課程と幼児の発達を照らし合わせて評価を行い、計画等を改善している。	12	48	1	9	2		35	72.9
幼児理解	一人ひとりの発達	教師は一人ひとりの幼児の発達を見取りながら保育をしている。	12	48	5	7			41	85.4
環境の構成 教師の役割	環境を通した保育	教師は、子どもが幼児期にふさわしい生活を送れるような環境を整えている。	12	48	2	10			38	79.2
		教師は、幼児が主体的にかかわるような環境を構成している。	12	48	2	10			38	79.2
		教師は、幼児が体を動かす楽しさを味わえるような環境を構成している。	12	48	4	8			40	83.3
		教師は、幼児が自然体験や社会体験など直接体験を通して学ぶ環境を構成している。	12	48	4	8			40	83.3
		教師は、理解者、共同作業、モデル、援助者、共感者、共鳴者などの役割を適切に果たしている。	12	48	4	8			40	83.3
道徳性の芽生え 知的な思考の芽生え 表現	生活習慣 人とかかわる力 思考、判断、表現	教師は、幼児自身が必要感をもって生活習慣を身につけていけるようにしている。	12	48	8	4			44	91.7
		教師は、保育の中で幼児が人とかかわる力を身につけていくようにしている。	12	48	7	5			43	89.6
		教師は、幼児が活動する楽しさを味わえるようにしている。	12	48	8	4			44	91.7
		教師は、幼児が表現する楽しさを味わえるようにしている。	12	48	5	7			41	85.4
		教師は、幼児が伝えあう喜びを味わえる。	12	48	7	5			43	89.6
保育の評価	ねらいと一人ひとりの活動の照らし合わせ	一人ひとりの活動が保育のねらいに対してどう展開されていたかを評価し、次の保育に反映している。	12	48	0	11	1		35	72.9
教育課題への対応	協同的な学び 人権感覚	教師は、特に5歳児において協同的な学びを意識して保育している。	12	48	3	9			39	81.3
行事	発達を促す行事のあり方	教師は、行事を幼児の発達を促す機会と捉え経験してほしいことを明らかにしている。	12	48	5	6	1		40	83.3
教育週数、教育時間	教育週数、教育時間の設定と確保	教育課程において年間39週を確保するようにし、幼児の心身の発達の程度にあわせた保育時間となっている。	12	48	4	8			40	83.3
合計点			264	1056	99	160	5	0	886	83.9

諸富北幼稚園の運営・経営に関する評価（全教職員用）

令和3年度

評価基準

A = 十分されている/そう思う: 4点

B = だいたいされている/ほぼそう思う: 3点

C = あまりされていない/あまりそう思わない: 2点

D = されていない/そうは思わない: 1点

評価項目	観点	具体的目標	回答数	満点	A	B	C	D	合計点	評価点
経営方針	教育目標達成の方針	園長は、教育目標達成の方針を明らかにしており、教職員はもとより、保護者や地域に説明し、理解されている。	12	48	7	5			43	89.58
園務分掌	内容の明確化、適格人材の配置	園長は、園務分掌の内容を明確にしてあり、職員の適性を考慮した配置としている。	12	48	6	6			42	87.50
学年・学級経営	計画と実施・評価	教育目標や園の特色を、学年や学級として検討し、経営案に反映させ保育を行い、評価している。	12	48	6	6			42	87.50
職員会議	計画的な運営と効率化	園全体で周知しておくことや検討が必要なことについて計画的に効率よく会議を行っている。	12	48	6	5	1		41	85.42
危機管理	危機管理組織の運営	園の危機管理について、体制やシステムが整っており、全職員が周知している。	12	48	2	9	1		37	77.08
	安全・衛生	幼児の安全や衛生の管理について必要な法律や基準について周知がなされ、方法について検討し実施している。	12	48	2	9	1		37	77.08
教職員の服務	服務の厳正	教職員としての服務について明確な意識があり、公務以外でも教職員として節度ある行動をしている。	12	48	8	4			44	91.67
園内研究・研修	計画的な実施 人材の育成	園長は、園内研修を一人ひとりの教職員の育成の場と捉え、特性を生かした園内研究・研修を計画的に実施している。	12	48	7	5			43	89.58
園外研究・研修	計画的な派遣・成果の共有	園長は、園外の研修を年間を通して計画し、教職員を派遣し、成果を共有する場を設けている。	12	48	7	5			43	89.58
情報の収集・整理 活用	情報の収集・整理・活用 個人情報の取り扱い	個人情報の取り扱いに配慮し、幼児の情報を適切に収集し、整理・活用している。	12	48	9	3			45	93.75
公文書等	收受・発送処理、 保管・管理	公文書の管理や処理を適正に行い、決められた期限内で保管・管理する。	12	48	6	6			42	87.50
諸表簿等	諸帳簿等の記載、保管 管理、活用	諸表簿等の記入および活用を適正に行い、指導要録の写し等については進学先に送付し、決められた期限内で保管・管理する。	12	48	9	3			45	93.75
園地・園舎の施設 設備	整備計画、管理・活用	園地・園舎の施設・設備を計画的に整備し、複数の目で定期的に安全点検を行い、活用している。	12	48	10	2			46	95.83
遊具・用具・素材等 の整備・管理・活用	遊具・用具・素材等の 整備計画・管理・活用	遊具・用具・素材等の整備・管理・活用を計画的に整備し、複数の目で定期的に安全点検を行い、活用している。	12	48	10	2			46	95.83
予算編成・執行	予算編成・執行の適正化	予算が適正に編成され、計画的に執行されている。	12	48	7	5			43	89.58
徴収金	その他の諸費用の徴収 会計処理	保護者からの徴収金の用途を明確にし、計画的に執行し、報告している。	12	48	11	1			47	97.92
親と子が共に育つ 幼稚園	未就園児への園庭開放	未就園児への園庭開放や子育て相談等を実施し、成果をあげている。	12	48	11	1			47	97.92
地域の子育てセン ターとしての機能	子育て支援 子育て相談等	預かり保育を子どもの育ちを支援するものとして実施している。	12	48	9	3			45	93.75
		子育て相談等の事業を積極的に広報している。	12	48	7	5			43	89.58
満3歳児保育	満3歳児保育の指導 計画の作成	満3歳児の指導計画を作成している。	12	48	5	4		2	34	70.83
幼・保・小連携	幼・保・小連携	地域や件の幼・保・小連携事業に積極的に参加し子どもの育ちを支援している。	12	48	5	6	1		40	83.33
学校評価結果の 説明	学校評価の実施と 結果発表	幼稚園の自己評価を行い、保護者や地域に結果を公表している。	12	48	1	11			37	77.08
合計点			264	1056	151	106	4	2	932	88.26